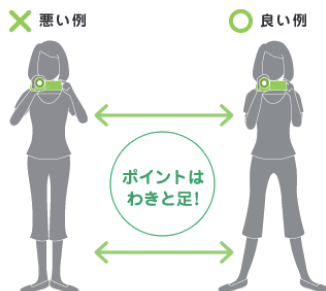


## 4. カメラの使い方と撮影のポイント

### カメラの構え方のポイント

- どんなカメラであっても基本的なフォームは同じ。脇を締めて安定したポーズで撮ろう。
- 手持ち撮影は、画が揺れるのが当たり前。
- 画を安定させたい場合は三脚を使う。三脚がない場合でもカメラを固定させる工夫をしよう。



### 撮影の3つのルール

- カメラは撮影中に動かさない。(パン、ズームは絶対しない)
- 1カット10秒撮影する。
- たくさんのカットを撮る。
- 「引き」と「寄り」のカットを必ず撮影する。



「引き」

「寄り」

### 移動撮影のポイント

- 狙いに沿った画が撮れるまで練習しよう。
- ブレを抑えるために全身を使ってカメラを安定させよう。
- 安全に気をつけて、カメラを守ろう。

### アングルのポイント

- アングルを変えることで、狙いが明確になり、面白い画が撮れる。
- 場所や状況に応じて工夫し、効果的なアングルを探そう。
- ハイアングルは、場所や人物の動きを説明しやすい。

### 面白い効果の画のポイント

- 使えるものは何でも使ってみよう。
- どんなに面白くても、カメラに負担のかかる事はやめよう。
- その効果が作品に本当に必要かどうかを考えてみよう。

